

日本自走式駐車場工業会会報誌

ぶれぱ

2023

No.80

特集

令和5年度 定時社員総会を開催 新体制発足

自走式駐車場議員連盟

——新入会議員からのメッセージ



一般社団法人

日本自走式駐車場工業会

ぶねば

2023 No.80

CONTENTS

特集

令和5年

定時社員総会・会員懇親会

レポート 3

一般社団法人 日本自走式駐車場工業会

新体制紹介 8

自走式駐車場議員連盟

—— 新入会議員紹介 14

リーフレット紹介 /

助成制度の活用について 他 16

工業会活動報告 20

大臣認定自走式駐車場 実績報告(概要) 24

会員名簿 26



【表紙説明】

東洋パーキング

名古屋市科学館や名古屋市美術館を擁する白川公園まで徒歩5分、栄駅まで一駅の位置にある名古屋市営地下鉄伏見駅からは徒歩3分という位置にある東洋パーキングは、栄から錦、繊維街や長者町など市内の要所や観光施設へのアクセスが良いまちの中にあります。

1階は店舗として利用され、店舗の上層階が4層5段の自走式立体駐車場となっています。

市街中心部という立地もあり敷地や収容台数の規模は小さいながらも、その利便性の高さから様々な用途での需要が見込まれます。

メーカー	株式会社ショウワパーク
製品名	個別認定
施主	東洋観光株式会社
建設地	愛知県名古屋市中区栄
工期	2022年9月～2023年6月
構造	5層6段自走式自動車車庫 連続傾床 プレース構造
建築面積	784.69㎡
延床面積	3,139.71㎡
収容台数 (内訳)	93台 (1階：0台 2階：17台 3階～5階・R階：各19台)

令和5年 定時社員総会・会員懇親会を開催

一般社団法人 日本自走式駐車場工業会

2023年5月18日、令和5年定時社員総会・会員懇親会をホテルルポール麹町（東京都千代田区）にて開催しました。



定時社員総会



賛助会総会



会員懇親会（第1部）

- 開催日：2023年5月18日
- 会場：ホテルルポール麹町（東京都千代田区）

まず始めに「日本自走式駐車場工業会賛助会総会」を開催、現体制（任期2年）の継続が確認されました。続いて令和5年定時社員総会を開催、理事の改選を含む全議案が滞りなく承認されました（新体制紹介：本誌8ページ～）。

定時社員総会終了後には会員懇親会を2部構成で開催しました。第1部では自走式駐車場議員連盟所属の国会議員をはじめとする来賓をお招きし、祝辞をいただきました（次ページ参照）。続く第2部では着席での食事会を行いました。どちらも新型コロナウイルスの5類感染症への移行を踏まえ対面形式での開催とし、非常に前向きな雰囲気になった有意義な時間とすることができました。

→ 次ページからは懇親会第1部での登壇者のスピーチを要約して掲載しています。

※肩書等は開催当時のものです。

一般社団法人 日本自走式駐車場工業会 栗本 和昌 理事長 (開会挨拶)

本日はお忙しいところご参加いただきありがとうございます。国会会期中のお忙しい中、自走式駐車場議員連盟の先生方にもたくさんお越しいただきました。誠にありがとうございます。

令和5年度定時社員総会において、全議案が承認されました。今年度も会員一同、頑丈でコストの安い大臣認定自走式立体駐車場の社会的知名度の向上と普及に努め、社会貢献に繋げてまいりたいと思います。

コロナ禍の影響によりこの数年は厳しい状況でした。特に昨年は鋼材の値上がり等もあり、各会員にとって難しい一年だったと思いますが、今年度からは少しでも上向くよう期待しているところです。

今年度、当工業会は環境への配慮、地域への貢献に力を入れていきたいと考えております。脱炭素社会を見

据えた大臣認定自走式立体駐車場の研究、再生可能エネルギーの活用、非常時に地域が求める避難場所として、そして平常時にも有益に活用できる駐車場として、機能の充実を検討してまいります。

また、避難施設に対する補助制度の活用を見据えた需要喚起も行っていきたいと考えており、「フェーズフリー」をキーワードに地震・津波・洪水・火災に強い施設であることの認知度向上を図ってまいります。引き続き、認定品表示制度の普及、定着を図り、安心・安全の品質を追求してまいります。

今後に向けては、電気自動車を収容可能な設備の技術的検討を進めていきたいと考えております。



自走式駐車場議員連盟 顧問 額賀 福志郎 衆議院議員

貴工業会が発足した頃から、野呂田芳成先生にご指導いただき、我々も活動してまいりました。野呂田先生には様々な面で世話になりました。今、日本は明治維新、第二次世界大戦以来、3度目の日本再生のスタートラインに立っていると思います。既得権益を守っては先に進めません。自動車を取り巻く環境は100年に1度の変革期にあり、2035年にガソリン車

の新車販売がなくなります。車がなくなるわけではありません。自走式立体駐車場を地域や経済のためにいかに活用するかが問われてくると思います。避難時の活用を含め、一層の発展ができるよう皆さんをサポートしていきたいと思います。



今回、所用により欠席となった自走式駐車場議員連盟 会長 佐藤 信秋 参議院議員 (=写真) から会場にメッセージが届きました。「サービスエリアや道の駅等における駐車場の立体化とともに、平時は駐車場として、有事は防災・避難タワーとしての活用など強靱化対策としても大いに活用していきたいと思っております」(要約)



復興大臣 自走式駐車場議員連盟 副会長 渡辺 博道 衆議院議員

自走式駐車場のメリットをいかに活かしていくかが重要です。東日本大震災から12年が経ちました。復興の様子はそれぞれですが、被災地におけるインフラの整備はある程度完了しています。しかしながら福島第一原子力発電所周辺では、未だ3万人の住民が帰ることができていません。今後も皆様のご支援をお願い致します。自走式立体駐車場は災害時に役に立つ施設です。人

の命を守る場所になります。特に沿岸部の地方自治体には導入への働きかけを進めていただきたいと思います。

地震はいつ、どこで発生するかわかりません。だからこそ、事前に人の命を守る体制をしっかりと作ることが大切です。



自走式駐車場議員連盟 副会長 小淵 優子 衆議院議員

コロナ禍を乗り越え、地元草津温泉は観光客で賑わい始めていますが、改めて浮き彫りになるのが駐車場不足です。中心エリアは人が歩きやすく賑わいがあり、とてもいいことですが、不便だという声もあり

ます。自走式駐車場は限られたスペースで非常に便利に使え、いざというときには避難施設にもなり、安心で安全な、地域に喜ばれる存在です。こういったエリアにまさに適していると思います。



自走式駐車場議員連盟 事務局長 鈴木 貴子 衆議院議員

自走式駐車場議員連盟の重みを感じながら活動に取り組んでいます。女性ドライバーは広くて駐めやすい平置き駐車場を好むというデータもありますし、今は自ら車を運転する子育て中の

女性ドライバーも多くいます。自走式立体駐車場がいざというときに避難施設となることは、これら子育て世代や高齢者社会に対し、非常に大きなメッセージになると思います。



自走式駐車場議員連盟 山下 貴司 衆議院議員

私の地元岡山も豪雨災害に遭いました。避難所も平地にあったため、避難所に集まった車が全部被害を受けてしまいました。このような非常時に、いかに非常用車両を水没させずしっかり確保するか、そ

の重要性が改めて浮き彫りになりました。「フェーズフリー」な大臣認定自走式立体駐車場はまさに最適です。そういったニーズに応える貴工業会の取り組みを応援してまいりたいと思います。



国土交通大臣政務官 自走式駐車場議員連盟 古川 康 衆議院議員

高速道路のSA・PAで駐車マスが足りなくなっているという問題があります。できるだけ駐車マスを増やそうとしていますが、自ずと限界があります。検討会※において、SA・PAの駐車マスを増やす

ために駐車場を多層化するという提案が出てきています。現状では検討会の中間報告の1項目ですが、全国の高速道路のSA・PAでこれが実現するよう取り組んでいきたいと思っています。

※：「高速道路SA・PAにおける利便性向上に関する検討会」(座長：内山久雄 東京理科大学 名誉教授)



法務大臣政務官 自走式駐車場議員連盟 高見 康裕 衆議院議員

議連に加入して以来、大臣認定自走式立体駐車場について様々なことを勉強させていただいています。災害に強いというのが一番の特長だと思いますが、この特長が求められるのは海沿いの地域だけ

ではないと思います。地元島根は一級河川が3本あり、江の川はこの5年で3度氾濫しています。災害は忘れる前に、いつでもどこでもやってきます。海沿いばかりでなく、川沿いにも避難施設が必要です。



自走式駐車場議員連盟 五十嵐 清 衆議院議員

大臣認定自走式立体駐車場の災害時の有用性を学び、これをいかに普及させるかをしっかり考えていきたいと思っています。

総務省の緊急防災・減災事業債の活用 の推進などについても、しっかり取り組んでまいりたいと思います。



自走式駐車場議員連盟 山口 晋 衆議院議員

私の地元である埼玉県川島町はハザードマップが真っ赤なエリアで、避難場所の確保が求められます。

避難施設としての機能も持つ大臣認定

自走式立体駐車場は、東南アジアを始めとする海外でも喜ばれるものだと思います。海外展開も視野に入れての活動も考えられるのではないのでしょうか。



自走式駐車場議員連盟 永井 学 参議院議員

以前は「自走式」の意味も承知していませんでしたが、議員秘書の時代は運転しながら自走式立体駐車場を頻繁に利用させ

ていただいていた。議連の一員として、大臣認定自走式立体駐車場のことをしっかり勉強してまいりたいと思います。



国土交通省 塩見 英之 住宅局長

貴工業会の国土交通行政へのご理解ご協力に感謝します。これまでも毎年のように新たな大臣認定を取得いただき、今後も新しいタイプの認定品が出てくるということで、技術革新に取り組む素晴らしい団体であり、私どもも大変嬉しく思っています。

津波避難に有益なことを示す「フェーズフリー」という表現は、貴工業会の取り組みを示す非常にわかりや

すいキーワードだと思えます。大規模な災害では、避難警報の解除まで時間がかかります。その場合も、屋上階の下の階ならば屋根付きとなり、自走式立体駐車場はメリットがあると思えます。EV充電対応や太陽光パネル設置も進むものと思えます。



当工業会の中川 賢 副理事長 (=写真) が最後に登壇し、「本日まで登壇いただいた皆様から、非常に力強いお言葉をいただきました。大臣認定自走式立体駐車場がフェーズフリーな施設であることをしっかりPRしてまいりたいと思います」と挨拶を行い、第1部は閉会となりました。



会員懇親会 (第2部)



一般社団法人日本自走式駐車場工業会 新体制紹介

本年5月18日に開催された令和5年定時社員総会におきまして、
任期満了に伴う役員改選が行われました。
新しい理事・監事が選任され新体制となりましたので、ここでご紹介します。



5月18日に開催された定時社員総会。会場：ホテルルポール麹町（東京都千代田区）

令和5年度理事・監事

理事長 栗本 和昌
副理事長 中川 賢
専務理事 亀村 幸泰
執行理事 森 敏則
執行理事 知田 晃一
理事 飯島登美夫
理事 川合 裕久

理事 若樹 太郎
理事 船水 賢
理事 岡田 雅知
理事 清家 政彦
理事 山本 拓也
監事 神崎 悟
監事 山本 稔

理事長 **栗本 和昌** 株式会社北川鉄工所 キタガワ サン テック カンパニー

趣味：地元の広島カープとサンフレッチェ 休日の過ごし方：ウォーキングなど
広島の試合応援

好物：日本蕎麦



理事長に再任頂きました栗本です。微力ではございますが引続き国土交通大臣認定自走式立体駐車場の普及拡大を推進して、社会貢献と当工業会の発展を実現したいと思っています。何卒、宜しく願い申し上げます。

さて本年5月より新型コロナウイルスが5類感染症となり行動規制が撤廃されました。また国内では異常気象による災害や地震災害が続いています。よって本年度より、地震による津波や水害に強く被災者の命を守り、大切な資産である自動車をも守る認定自走式立体駐車場を広く

ご理解頂くために、地方自治体への周知活動を再開したいと思います。平時はもとより災害時にも役立つ「フェーズフリー」な施設である認定自走式駐車場の様々な利点を理解頂きます。

また、自走式駐車場議員連盟の先生方にも地方自治体の災害対策の設置計画支援をお願いしたいと思っています。

皆様のご支援ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

副理事長（総務部会長・監査委員長） **中川 賢** 一般社団法人 日本自走式駐車場工業会

趣味：ゴルフ、溪流釣り
好物：たまごかけご飯

休日の過ごし方：ゴルフ（または文字通りの「休日」として心身を休ませる）



副理事長及び総務部会長・監査委員長を拝命しました中川 賢です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度は、国土交通大臣認定自走式立体駐車場ならではの特長——津波や洪水等の災害発生時には避難施設として機能すること——を広くお伝えするための取り組み「自治体訪問活動」を積極的に進めてまいります。これまでの取り組みを通じて関係各所にご理解をいただいたこともあり、現在では避難施設の建設等に対する国の助成

制度の対象として、認定自走式立体駐車場も含まれることとなっています。この活動は私のライフワークであると自任しており、これからも、これら助成制度の活用について全国の自治体担当部署を始めとする関係者の皆様にご案内し、また、意見交換を進めながら、認定自走式立体駐車場の普及拡大に努めてまいります。

引き続き、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

専務理事（執行理事） **亀村 幸泰** 一般社団法人 日本自走式駐車場工業会

趣味：囲碁六段、海外旅行（34か国・地域訪問）、ゴルフ、山登り、映画鑑賞、三陸復興支援

好物：岩手県山田町のホタテグラタン、釜石ラーメン、揚州商人の杏仁豆腐、飛騨喜、パーパッポンカレー（カニカレー）、タイスキ、トムヤムクン、ヤムウンセン、ドリアン、マンゴスチン、テンモーパン（スイカジュース）、グアバ、ナシゴレン、ミーゴレン、ルアックコーヒー、トラジャコーヒー

専務理事に再任されました亀村幸泰です。

日本自走式駐車場工業会に来て、約3年が経ち、認定自走式駐車場の社会的認知を高め需要の拡大に向け様々な活動を進めています。フェーズフリーリーフレットを用いて自治体に対し、緊急防災・減災事業債、都市防災

休日の過ごし方：囲碁倶楽部に行って囲碁三昧、囲碁の指導、海外旅行、ゴルフ、山登り、映画鑑賞



総合推進事業の立体駐車場への活用や大臣認定自走式駐車場の優位性（耐火被覆が必要なく、防火区画や消火設備についての緩和等による低コスト化、地震・津波等への安全性など）について積極的に周知を図り、需要の更なる拡大を目指して行くことが課題です。また、SDGsの実現に向け、当工業会としてできることの模索、防災、減災への取り組み等、社会への貢献を図っていくことも課題となっています。これらの課題について会員の皆様と一丸となって取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

執行理事（企画部会長） **森 敏則** 綿半ソリューションズ株式会社

特技：ゴルフがちょうどいい具合に下手なので、メンバーに不快感を与えないこと

好物：お酒のあてになりそうなつまみ

休日の過ごし方：スポーツバイク（自転車）に乗り、遠出したりしています。



このたび執行理事企画部会長を拝命いたしました綿半ソリューションズの森です。平素より会員企業の皆様におかれましては、当工業会にご理解、ご支援いただき誠にありがとうございます。

年を重ねるごとに当工業会における情勢も急激に変化しております。

EV普及に対応すべく充電設備の設置、CO₂削減に対

応すべくソーラーパネル設備の設置、また、20年以上たった自走式駐車場のリニューアル工事の対応など、安心、安全に長くお使いいただけるよう、様々なテーマに問題意識をもって活動していきます。

日本自走式駐車場工業会の更なる発展のため尽力していく所存です。今後ともご支援・ご協力のほど、宜しくお願いいたします。

執行理事(技術部会長) **知田 晃一** 日成ビルド工業株式会社

趣味：特になし

休日の過ごし方：散歩

好物：肉料理



本年度より理事として工業会の運営に携わることになりました。

工業会の役割・業務について、まだまだ認識が不足していることもあり、習得・認知することが多々あると思っております。

理事・会員皆様のご協力を頂き、精一杯、工業会の発展に貢献出来るよう、努めて参りますので、宜しくお願致します。

理事(総務部会副会長) **飯島 登美夫** 株式会社内藤ハウス

趣味：旅行、食べ歩き、温泉

休日の過ごし方：日帰り温泉でリラックスしております。

好物：魚、肉類等

特に嫌いなものはありません。



自走式立体駐車場のマーケットの拡大、パイをいかに大きくするか、このことに的を絞って、できることに尽力したいと思っております。総務部会副会長と

いう役割ですので、今までの経験を生かしてご意見番として、工業会の発展、業界の発展を後押ししていきたいと思致します。

理事(広報委員会委員長) **川合 裕久** 近藤工業株式会社

趣味：趣味ではなく、先祖代々続く土地を守る義務から1haの田んぼで「幻の米 ミネアサヒ」を栽培している

嫌いな食べ物：牡蠣(見るだけでいやだ!!!)

休日の過ごし方：2月後半から12月中旬までほとんど農作業

2013年に理事に就任してから早いもので、10年となります。昨年までの2年間は執行理事として、企画部会長、技術部会長を仰せつかり、工業会の中核で非常に内容の濃い仕事をさせていただきどっぷりとこの世界につからせていただきました。

今期からは執行理事の役を解いていただき、一理事(何故か広報委員長がつかいましたが)として、工業会に携わらせていただきます。

近年頻発する豪雨による浸水被害や近い将来予想され

る南海トラフ巨大地震の津波被害から少しでも多くの方が「垂直避難」

できる身近な建物として、普段は駐車場、災害時には一時避難場所となる「フェーズフリー」な施設としての自走式立体駐車場を改めて世の中の人たちに認知していただくため、またその建設費用の一部に国交省、総務省の助成制度が活用できることなどを地方自治体の方々に認知していただき、新たな自走式立体駐車場需要を掘り起こすために広報委員長として、自走式立体駐車場の情報を世間に発信し続けていきたいと思致します。

どうぞよろしくお願い致します。



理事（監査委員） **若樹 太郎** 株式会社ショウワパーク

趣味：大した腕前ではないがゴルフ
好物：麺類

休日の過ごし方：ゴルフの予定がないときは、撮りためたビデオを見て自宅でゴロゴロ



コンプライアンスとマナーを遵守して、大臣認定自走式立体駐車場のメリットを社会に告知し、環境にやさしい安全・安価なものを認知してもらい、今

以上に社会に供給できるよう、当工業会がメーカー同士の一定のルールを作り、ますます発展することを希望します。

理事（技術部会副部長） **船水 賢** 雄健工業株式会社

趣味：サッカー・車・音楽鑑賞
好物：スープカレー

休日の過ごし方：ドライブ・ショッピング



当工業会の活動に対しまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度、理事に再任いたしました雄健工業株式会社の船水でございます。

時代の変化と共に、求められる自走式駐車場のあり方は今まで以上に多様化しております。工業会の目的でもある技術開発及び良質かつ低廉な駐車場の供給、都市

の交通インフラとして自走式駐車場を世の中に広め社会貢献する事と同時に、時代が求める自走式駐車場のあり方をより早く感じ、ニーズにあった自走式駐車場を世の中に発信し続ける為にも、工業会のさらなる成長と発展、技術向上に貢献できるように努力してまいります。

ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事（企画部会副部長） **岡田 雅知** IHI 運搬機械株式会社

趣味：ゴルフ、お城巡り
好きな食べ物：うどん、お好み焼き
嫌いな食べ物：納豆、チーズ

休日の過ごし方：ゴルフ、子供の野球観戦



この度、理事および企画部会副部長に就任いたしました、IHI運搬機械(株)の岡田雅知と申します。

駐車場業界を取り巻く環境が厳しくなる世の中ですが、当工業会は業界全体の底上げと更なる自走式駐車場の認知度を広めて世の中に提供していかなければなりません。

脱炭素社会を見据えた研究、再生可能エネルギーの活用、そして、災害発生時に避難場所として価値を発揮する「フェースフリー」を広めていく取り組みが会員企業の発展に繋がっていく事となると考えます。

当工業会が今後、より一層発展するため努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事(監査委員) **清家 政彦** セイワパーク株式会社

趣味: ゴルフ、釣り

休日の過ごし方: だいたいトレーニングしてお酒を飲んでます。

好物: うなぎ



今回再度理事を務めることになりました。業界団体として多くの課題の解決を求められると思いますが、理事として一つ一つの確に判断し業界全体の健全な発展に貢

献できればと思っています。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願

理事(建設委員会委員長) **山本 拓也** Parkキング建設株式会社

趣味: 最近始めたばかりですが、SUP(Stand Up Paddleboard: スタンドアップパドルボード)にトライしております。

休日の過ごし方: 愛知県豊橋に住んでおり、SUPにふさわしい、浜名湖や伊良湖半島の水辺のどこに行こうかと思案しております。

好物: 何かと問われれば、お寿司です。



皆様、新たな工業会理事就任にあたってご挨拶申し上げます。自走式立体駐車場の高品質建設と環境への配慮、技術の活用に力を注ぎ、地域の交通インフラの発展と利便性向上に貢献します。

また、持続可能な建築と効率的なプロジェクト管理を推進します。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

さらに、建設業界全体に目を向けると益々高齢化が進んでおり、熟練したノウハウが受け継がれていくためにも若い世代の方々にとって夢や希望の持てる、笑顔あふれる業界にどうしたらいいのかを皆様と共に考えて行かなければと思っています。

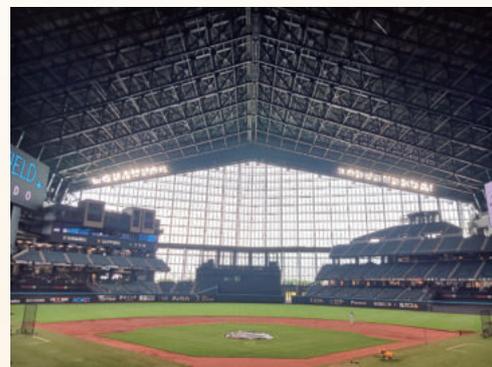
最後になりますが、次の世代に引き続けられる業界の成長と発展を実現しましょう。

REPORT 新旧理事・監事情報交流会を開催しました

当工業会では2年に一度の役員改選時期に合わせて、前任並びに今回紹介した新任(再任含む)の理事・監事参加による「新旧理事・監事情報交流会」(研修会)を開催しており、今回は6月29日(木)～30日(金)の日程で「北海道ボールパーク見学」(北海道北広島市)を中心として、約4年ぶりに開催しました。

遡ること4年前(2019年7月)に開催した同研修会でも同地を訪れ、「北海道ボールパーク構想推進の経過と進捗について」と題して、北広島市企画財政部ボールパーク推進室のご協力を得て、本構想の全体像やそこに至る経緯、当時の取り組み等についてご説明を頂きました。

4年前に訪れた当時は未だ原野同然であったボールパーク建設予定地に、今では驚くような巨大建築物の完成を目の当たりにし、ボールパーク構想が計画通りに進展していることを実感した次第です。



実施日: 令和5年6月29日～30日

監事 **神崎 悟** 新明和パークテック株式会社



趣味： 休日の観劇です。定期的に観劇しており、舞台上で上げられる非日常の雰囲気大好きです。また、出演者のパフォーマンスにエネルギーをもらっています。

休日の過ごし方： ごろごろすることはほとんどなく、趣味や家事、会食、ショッピングと忙しく過ごしています。最近では土日2日では足りないと思うことも…。

好物： 好きな食べ物というか、食べることにしているのは好きです。コロナにより自宅時間が多くなった時期に自宅の近くの隠れたおいしいお店を開拓しました。意外と知らない美味しいお店がたくさんあり、今でも定期的に通うようになりました。

大臣認定駐車場の認知度を高め、認定駐車場の「安心・安全」、機能性の高さをもっと広く一般にピーアールしてまいりたいと思っております。

また、監事としては当工業会の健全な運営をサポートしてまいります。微力ではありますが当工業会の発展のために尽力いたしたいと存じますので、皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

この度、前期に引き続き、当工業会の監事を務めさせて頂くことになりました新明和パークテック株式会社 神崎です。

監事 **山本 稔** 有限会社サン・ネット



趣味： ゴルフ、写真撮影

休日の過ごし方： ゴルフ、愛犬と過ごす

好物： 麺類（特にうどん）

この度、一般社団法人日本自走式駐車場工業会の監事に就任しましたことを、心より光栄に感じております。業界の成長と進化に寄与する一端を担うことができることを大変嬉しく思い、同時にその責務を果たす重要性を痛感しております。

転の進化など、取り巻く環境の変化が我々の業界に重要な影響を与えており、これらに柔軟に適応していくことが求められてもいます。

これらの重要な課題に取り組む当工業会の活動を、監事として最善を尽くし務めさせていただきます。皆様のご支援ご協力をいただきながら、皆様とともに業界の発展と進化に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

国土交通大臣認定自走式立体駐車場は、津波避難施設としての役割、「フェーズフリー」な施設としての役割も大いに注目されています。また、EVの普及や自動運



4年前(2019年)訪問時



前回2019年7月に実施した研修会当時の写真。当時はボールパークをイメージさせるものは背後の看板程度しかなかった。4年を経た現在の姿を想像するのが難しいほど「原野」同然だった。

自走式駐車場議員連盟について

新たに2名が入会

当工業会の創立当初よりご指導を頂いている自走式駐車場議員連盟では、本年1月17日開催の議員連盟総会において「取り組むべき課題」を明確に打ち出し、渡辺博道衆議院議員と共に小淵優子衆議院議員が新たに副会長に就任し、新体制が発足したところです。その後、活動を展開する中で、この度お二人の国会議員が新たに入会されましたので、ご紹介します。

山下貴司 衆議院議員（岡山県2区）と永井 学 参議院議員（山梨県）のお二人が入会された結果、現在では衆議院及び参議院を合わせ総勢21名の議員団となっています。

今後も、会長である佐藤信秋参議院議員を筆頭にご指導等を仰ぎながら、当工業会として国土交通大臣認定自走式立体駐車場の更なる普及推進に努力していく次第です。

自走式駐車場議員連盟 所属議員

顧問	額賀福志郎 衆議院議員（茨城県2区）	会員	中谷 真一 衆議院議員（山梨県1区）
会長	佐藤 信秋 参議院議員（比例代表）	会員	野中 厚 衆議院議員（比例代表(北関東))
副会長	渡辺 博道 衆議院議員（千葉県6区）	会員	宮崎 政久 衆議院議員（比例代表(九州))
副会長	小淵 優子 衆議院議員（群馬県5区）	新会員 ※	山下 貴司 衆議院議員（岡山県2区）
幹事長	松村 祥史 参議院議員（熊本県）	会員	古川 康 衆議院議員（比例代表(九州))
幹事長代理	平口 洋 衆議院議員（広島県2区）	会員	五十嵐 清 衆議院議員（比例代表(北関東))
事務局長	鈴木 貴子 衆議院議員（比例代表(北海道))	会員	上田 英俊 衆議院議員（富山県2区）
会員	金田 勝年 衆議院議員（秋田県2区）	会員	高見 康裕 衆議院議員（島根県2区）
会員	青木 一彦 参議院議員（島根県）	会員	山口 晋 衆議院議員（埼玉県10区）
会員	笹川 博義 衆議院議員（群馬県3区）	新会員 ※	永井 学 参議院議員（山梨県）
会員	鈴木 憲和 衆議院議員（山形県2区）		

「会員」は平成研究会HP（会員一覧）掲載順に従い記載しています。

※：今号にて紹介（次ページ～）

自走式駐車場議員連盟 新入会議員紹介



山下 貴司 衆議院議員

自走式駐車場議員連盟 会員

趣味：音楽鑑賞、カラオケ 好物：麺類

座右の銘「人生意気に感ず」

岡山県岡山市出身。東京大・米コロンビア大卒。検事、外交官、慶応大講師等を経て、2012年12月末、初当選。2018年10月第4次安倍改造内閣で法務大臣。自由民主党副幹事長。現在4期目。

▶現在、最も力を入れて取り組んでいること

- ・地方創生
- ・空き家対策
- ・女性活躍の推進
- ・3人の子どもを育てた経験を活かした子育て支援
- ・高度な技術とイノベーションの活用による、持続可能な経済成長と国際競争力の強化
- ・社会保障制度の充実、安全保障の強化

▶日本の将来展望について

日本は課題先進国ですが、難局を乗り越える智恵と工夫ができる国でもあります。東京一極集中が限界を迎えつつある今、地方創生による企業誘致や土地利用改革により、日本はまだまだ成長できます。自走式駐車場工業会の皆様とともにしっかりと成長戦略に取り組んで参ります！



永井 学 参議院議員

自走式駐車場議員連盟 会員

趣味：弓道 好物：甲府鳥もつ煮・ラーメン

座右の銘「一を以て之を貫く」

山梨県甲府市生まれ 国学院大学法学部卒 FM富士記者
衆議院議員秘書 山梨県議会議員

▶現在、最も力を入れて取り組んでいること

地球温暖化などにより、近年各地で大雨、台風による甚大な被害が生じています。

また地震による備えも大切であり、人々の命と暮らしを守るために防災・減災を柱とする国土強靱化対策を早期に進める必要があります。併せて地方の高速道路を含むインフラ整備はまだまだ遅れており地域活性化を図るためにも尽力しております。

▶日本の将来展望について

県議時代より条例制定など子ども子育て政策に取り組んできました。少子高齢化は日本の最重要課題であり、少子化の影響で労働力人口の減少と経済成長への影響が心配です。現にあらゆるところで人手不足が顕在化しており、若者が夢と希望を持ち、結婚し安心して子育てができる環境整備と社会課題の解決に関与していきたいと存じます。

1 ご存じですか？ 防災・減災のキーワード「フェーズフリー」

▶「フェーズフリー」とは

PHASE:1 日常時 ↔ PHASE:2 非常時 両フェーズで価値を発揮

いつも身近にあり、普段使っているから
いざというときすぐに使えて、役に立つ

例えばこんな「フェーズフリー」

- 停電時に非常電源にもなる EV
- 常温のままでも食べられる レトルト食品
- 水に強い ボールペン や 付せん紙
- 歩きやすく、防水性に優れた ビジネスシューズ

【フェーズフリー (PHASE FREE)】
日常時(平時)と非常時(災害時)のフェーズ(社会的機能)からフリーにして、生活の質(QOL)・アクセシビリティ・イノベーションを向上させることなど、防災に特化した新しい価値。いざというときに役立つ。いざというときに役に立つことなどができるという考え方。【フェーズフリー】概念サイトより: <https://phasefree.net/>

⇓ 普段使う駐車場が「避難場所」に ⇓

国土交通大臣認定 自走式立体駐車場は
「フェーズフリー」な施設です

国土交通大臣認定自走式立体駐車場は津波・洪水等発生時の避難施設として「緊急防災・減災事業債」「都市防災総合推進事業」の活用が可能と考えられます。

津波や洪水から身を守る避難施設も
「フェーズフリー」に

国土交通大臣認定
自走式立体駐車場

国土交通大臣認定
自走式立体駐車場のメリット

PHASE:1
日常時は駐車場として機能

- 誰もが使いやすい自走式の駐車場
- 使ったことがある、行ったことがある

PHASE:2
非常時は「避難施設」として機能

- 水の力を逃がす開放性
- 車椅子でも移動しやすいスロープ
- 大人数を収容可能な広大なフロア
- 防災倉庫の常設に対応
- 支援物資の発着拠点としても機能
- 災害復旧が容易なシンプルで頑丈な構造

内閣府「技術的助言」により
自走式立体駐車場が「津波避難ビル」対象に

2017年7月、内閣府から発出された技術的助言により、安全性を確保することで、津波避難ビルとして鉄骨造のビルも可能になりました。同時に発出された「津波避難ビル等に係る事例集」(右図)では、実際に自走式立体駐車場が取り上げられています。

ご存じですか？
防災・減災のキーワード
「PHASE FREE
フェーズフリー」

「日常時も非常時も価値を発揮」
災害対策は「フェーズフリー」の時代

国土交通大臣認定
自走式立体駐車場は
災害発生時に避難場所になる
フェーズフリーな施設です

一般社団法人 日本自走式駐車場工業会

A4カラー 6ページ
(三つ折り仕立て)

収録内容：
「フェーズフリー」とは
大臣認定自走式立体駐車場の
メリット
活用可能な制度について

避難施設の建設にあたって活用可能な制度について

緊急防災・減災事業債——総務省

東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災、減災のための地方単独事業が対象(事業期間 令和7年度まで)

対象事業 大規模災害時の防災・減災対策のために必要な施設整備

突当率・元利償還金に対する交付税措置

緊急防災・減災事業債(突当率100%)

元利償還金の70%を地方交付税措置	一般財源
-------------------	------

都市防災総合推進事業——国土交通省

避難地・避難路等の公共施設整備や避難場所の整備、避難地・避難路沿道の建築物の不燃化、水害対策建築物の除却及び住民の防災に対する意識の向上等を推進し、防災上危険な市街地における地区レベルの防災性の向上を図る地方公共団体の取組を「都市防災総合推進事業」(防災・安全交付金の基幹事業)により支援

概 要	事業主体:市町村、都道府県	地区要件
事業メニュー	安全交付対象施設等	国費率
地区公共施設等整備	地区緊急避難施設(指定緊急避難場所(津波避難タワー、避難センター等)、避難場所の機能強化(防災訓練倉庫、非常用発電機庫、緊急応答室に資する設備等))	用地 1/3 工事 1/2 「DisasterShield」工事 2/3

国庫補助については、地方公共団体の補助に要する費用の1/2又は当該事業に要する費用の1/3のいずれか低い額とする。
※南海トラフ巨大地震又は日本海海溝・千島海溝沿いに発生する大規模地震対策緊急対応事業計画に適用は行われ、一定の要件を満たす避難施設、避難路の整備については国費率2/3

国土交通大臣認定自走式立体駐車場が
両制度の対象と考えられる部分(イメージ)

- 地区防災計画において避難施設として位置づけられた施設に当たっては、「緊急防災・減災事業債」(総務省)、あるいは「都市防災総合推進事業」(国土交通省)の活用が可能です。
- 国土交通大臣認定自走式立体駐車場は、津波や洪水等が発生した際に避難施設として機能することから、これら制度の対象になると考えられます。
- 対象と考えられるのは、ハザードマップで津波や洪水の到達高さより上にある層と、その間につながる階段・スロープ、移動経路にあたる部分、そして基礎のうちの避難面積割合分です。

制度の対象と考えられる部分

- ① 避難スペース
- ② 避難スペースへの通行手段となる階段やスロープ等
- ③ 建築に不可欠な基礎等(避難対象の面積割合)

※全棟工事における避難対象の面積割合分が対象

当工業会では、非常時に避難施設としても役に立つ国土交通大臣認定自走式立体駐車場の特長や、当工業会の取り組み等を案内するリーフレットを作成しています。

活用可能な助成制度について

緊急防災・減災事業債

総務省

東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災、減災のための地方単独事業が対象(事業期間 令和7年度まで)

対象事業

大規模災害時の防災・減災対策のために必要な施設整備

緊急防災・減災事業債(充当率100%)

元利償還金の70%を地方交付税措置

一般財源

都市防災総合推進事業

国土交通省

避難地・避難路等の公共施設整備や避難場所の整備、避難地・避難路周辺の建築物の不燃化、木造老朽建築物の除却及び住民の防災に対する意識の向上等を推

進し、防災上危険な市街地における地区レベルの防災性の向上を図る地方公共団体の取組を「都市防災総合推進事業」(防災・安全交付金の基幹事業)により支援

事業主体

市町村、都道府県

事業メニュー

地区公共施設等整備

交付対象

地区緊急避難施設

国費率

用地 1/3

工事 1/2 または 2/3*

間接補助については、地方公共団体の補助に要する費用の1/2又は当該事業に要する費用の1/3のいずれか低い額とする。*：南海トラフ特措法又は日本海溝・千島海溝特措法に基づく津波避難対策緊急事業計画に位置付けられ、一定の要件を満たす避難場所、避難路の整備については国費率2/3

地区要件

施行地区：災害の危険性が高い区域（浸水想定区域、土砂/津波/火山災害警戒区域（地域）等）を含む市街地、大規模地震発生の可能性の高い地域、重点密集市街地を含む市、DID 地区
地震防災対策強化地域、南海トラフ地震防災対策推進地域、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域

地方自治体が策定する地区防災計画において避難施設として位置づけられた施設の設置にあたっては、総務省による「緊急防災・減災事業債」、あるいは国土交通省による「都市防災総合推進事業」の活用が可能です。大臣認定自走式立体駐車場についても、津波や洪水等の発生時の避難施設として機能することから、これら制度の対象になると考えられます。

「緊急防災・減災事業債」は公共施設が対象で、充当率100%、元利償還金の70%を地方交付税措置とする非常に手厚い財政措置となっています。一方、「都市防災総合推進事業」は工事費に対する交付率1/2（南海トラフ地震及び日本海溝・千島海溝周辺型地震の防災対策推進地域は交付率2/3）で、

こちらは民間施設も対象に含まれます（上図参照）。

大臣認定自走式立体駐車場が避難施設として地区防災計画に位置づけられた場合、これら制度の対象となるのは、ハザードマップで津波や洪水等の到達高さより上にある階と、その階につながる階段・スロープ、移動経路にあたる部分、そして基礎のうちの避難面積割合分です（リーフレットでは図で示しています。左ページ参照）。

当工業会では、日常時は駐車場として、非常時には避難施設として機能する大臣認定自走式立体駐車場の特長を端的に示すキーワード「フェーズフリー」をテーマにしたリーフレットを作成し、これら制度についてもわかりやすく案内しています。

2 国土交通大臣認定自走式立体駐車場のすべてがわかる 動画配信のお知らせ

動画配信のお知らせ 国土交通大臣認定自走式立体駐車場のすべてがわかる

【一般社団法人日本自走式駐車場工業会のご案内】

日本自走式駐車場工業会の歩みから 国土交通大臣認定自走式立体駐車場の種類と特徴、 国内での採用事例、防災・減災・SDGsの取り組みまで



一般社団法人 日本自走式駐車場工業会

動画「一般社団法人 日本自走式駐車場工業会のご案内」 制作にあたって

この度、当工業会の活動、特に国土交通大臣認定自走式立体駐車場（以下「認定駐車場」）に関する取り組みについてご案内するためのプロモーション動画を制作し、広く公開することになりました。

当工業会では、今年12月までの2020年にも同様のプロモーション動画を制作しており、認定駐車場の仕様や特徴などをわかりやすくお伝えする内容として、ご好評をいただいていたところですが、しかしながら動画視聴から12年が経過したことで、その間に認定駐車場のバリエーションも増え、また、当工業会を取り巻く環境も大きく変化しました。そこで、動画の内容を見直しを伺い、全編を刷新した新たなプロモーション動画を制作し、現在の当工業会の活動について、そして認定駐車場についてご案内することと致しました。

この12年の大きな変化とあわせて取り上げるべきは、2011年の東日本大震災です。東日本大震災では、認定駐車場の構造を巡る避難施設として機能しました。これを受け、当工業会は「防災・減災施設としての認定駐車場」の認知活動をスタートさせました。今後想定される南海トラフ地震、あるいは日本海溝・千島海溝周辺地震に伴う津波被害への備

えが求められる地域を中心に、自然や集中豪雨による水害が頻発化する等々の状況も踏まえながら全国各地の自治体と連携し、避難施設のあり方について意見交換を重ねてきました。今回制作したプロモーション動画では、「防災・減災施設」としての役割を担うことができることを、わかりやすくご案内しています。

また、今年、車から社会を取り巻く環境は大きく変化しています。環境性能の追求、MaaSやコンパクトシティ・スマートシティ政策への対応など、今後の駐車場のあり方を考える上で重要なキーワードが数多く登場し、また、政府からは「2050年カーボンニュートラル」の方向も示されました。当工業会は、このような変化に対応した認定駐車場のあり方を必要とし、とりわけ太陽光発電の導入や環境配慮、あるいはEV充電設備の設置など、SDGsに資する取り組みを積極的に推進していくところです。

本プロモーション動画は、これらの取り組みをわかりやすくお伝えするものです。当工業会ホームページにてご覧いただくことができます。



動画「一般社団法人 日本自走式駐車場工業会のご案内」

公開サイト <https://purepa.or.jp/movie/>

※施工会社トップページからもご覧いただけます。 <https://purepa.or.jp/>

収録内容

※各章（チャプター）ごとの再生も可能です。

- 第1章 一般社団法人 日本自走式駐車場工業会について
- 第2章 国土交通大臣認定自走式立体駐車場について
- 第3章 国内で採用された国土交通大臣認定自走式立体駐車場について
- 第4章 現在の活動と今後の取り組みについて
防災・減災・SDGs

※施工会社ホームページでは、スマートフォンが閲覧できない環境に限り再生ページもご用意しています。また、USBメモリ、DVDレコーダーのご活用も可能です。

動画「一般社団法人 日本自走式駐車場工業会のご案内」

第1章 一般社団法人 日本自走式駐車場工業会について

第1章 収録内容

- オープニング
- 当工業会の歴史
- 国土交通大臣認定駐車場のスタート
- 現在のラインナップ
- 車庫部じんの指定対応
- 認定品表示板の取付

当工業会の創立から現在に至るまでの取組、国土交通大臣認定自走式立体駐車場の合わせながら紹介しています。国土交通大臣認定自走式立体駐車場のバリエーションから開始している「認定品表示板制度」の取組について紹介しています。



国土交通大臣認定自走式立体駐車場の設計・施工を行うメーカーの取組



まずは当工業会の創立から現在までの歴史について、そして国土交通大臣認定自走式立体駐車場の成り立ちについてお伝えします。



東日本大震災など、これまでの歴史的背景、その結果としてスタートした大臣認定品表示板の概要、特徴などもお伝えします。



「安心・安全」の象徴として国土交通大臣認定自走式立体駐車場に掲示される「認定品表示板」と、その取組について紹介いたします。

A4カラー 8ページ

収録内容：

動画制作に当たって

動画内容案内

第1章「工業会について」

第2章「認定品について」

第3章「採用事例」

第4章「今後の取り組み」

動画「一般社団法人 日本自走式駐車場工業会のご案内」

第2章 国土交通大臣認定自走式立体駐車場について

第2章 収録内容

- 国土交通大臣認定自走式立体駐車場のとは
- 施工の流れ
- 安全対策について
- 経路（国土交通大臣認定自走式立体駐車場を導く）の理由
- 毎朝3タイプのご紹介

国土交通大臣認定自走式立体駐車場の種類や具体的な特徴、導入するメリットなどをCG等を活用しながら詳しく、そしてわかりやすくお伝えします。また、実際に国土交通大臣認定自走式立体駐車場を導入した方に、導入の理由や特長についてインタビューしました。



国土交通大臣認定自走式立体駐車場について、観光地や中核都市、認定品表示板の設置などについて、その具体的な特長についてわかりやすく説明します。



国土交通大臣認定自走式立体駐車場の特徴をCGを用いてわかりやすく紹介します。



実際に国土交通大臣認定自走式立体駐車場を導入した施設の内装や構造に導入の理由や特長についてお話しいただきました。



実際に大きく3種類のフラット・スクレイプタイプが採用されていること、導入される際のCGを活用しながらわかりやすくお伝えします。

動画「一般社団法人 日本自走式駐車場工業会のご案内」

第3章 国内で採用された 国土交通大臣認定自走式立体駐車場について

第3章 収録内容

- 国土交通大臣認定自走式立体駐車場ご利用例
- 型番・マンション・病院・商業施設
- ショッピングモール・商業施設
- ホテル・スポーツクラブ・演出施設
- 観光施設・展示場・ホール
- 定都・工場・広設市場 等

ここでは、空港やショッピングモール、病院・医療施設など、日常の様々な場面で見られる国土交通大臣認定自走式立体駐車場の採用例を具体的に紹介することで、国土交通大臣認定自走式立体駐車場が私たちの生活の一部として欠かせない施設であることをお伝えします。



国土交通大臣認定自走式立体駐車場は、普段から日常生活の中での様々な場面で見られることで、生活の様々なシーンでの利用が期待されています。



大きな建物とともに多くの人が集まる空間は車利用も多く、国土交通大臣認定自走式立体駐車場が最適です。実際に採用例も多くあります。



車椅子でも利用しやすいです



道路は歩行者と多くの中核都市部でも導入され、観光の促進や観光にも、駅周辺・オフィスなど人が多く集まる場所でも国土交通大臣認定自走式立体駐車場の採用が広がっています。

3 自走式立体駐車場の点検を 目視でチェックできる点検ポイント×8

おすすめします
2年に1回 「定期的な目視チェックで早期発見&対処を」
自走式立体駐車場 主な点検ポイント

劣化が激しい場合は調査依頼をおすすめし、長く安全に、快適に自走式立体駐車場をお使いいただくために、ご集めた主な点検箇所について（2年に1回）を目視による点検をおすすめします。損傷や劣化等が見つかった場合は、当工業会または当工業会各員メーカーにお願いをさせていただきます。

CHECK POINT 1 塗膜防水
防水の劣化がひどい場合は補修する必要があります。目視では判断が難しいため、10年が経過した段階で点検依頼をおすすめします。

CHECK POINT 2 コンクリート
ひび割れの状態によっては漏水等のトラブルが生じる可能性があります。

CHECK POINT 3 柱・梁・デッキプレート
キズや錆が発生していないか確認してください。損傷等が著しい場合は適切な補修が必要です。

CHECK POINT 4 照明器具
LEDへの交換により効率の良い照明と電気代の削減を両立させることができます。

CHECK POINT 5 消火設備
ケースに変形・損傷・劣化がないか、両面に障害物がないかなど確認してください。
※6か月毎に1箇所の機器の点検、年に1箇所の点検が必要となります。点検に際し消防機関の指示に従ってください。

CHECK POINT 6 駐車ライン
ラインが薄れたり、割れたりしていませんか確認してください。

CHECK POINT 7 車止め
車止めが外れていないか、グラつきがないか、破損がないか確認してください。

CHECK POINT 8 外装材
塗装が劣化していないか、錆等が生じていないか、欠損や剥離がないか、シーリング材に割傷や切れ、ひび等がないか確認してください。

次世代に対応した機能向上も可能で

太陽光発電システム
屋上層や壁面の一部に太陽光パネルを設置し、屋内照明等に活用。災害時の非常電源としても機能します。

EV用充電システム
現在ご利用中の駐車場内に、EV（電気自動車）の充電設備を設置することができます。充電を適切に制御するシステムも同時に構築します。

点検MEMO

実施年・月		損傷・不具合等	
年	月	なし・あり	

いつでも安全に
いつでも快適に
お使いいただくため

自走式立体駐車場の点検を

目視でチェックできる
主な点検ポイント×8

一般社団法人 日本自走式駐車場工業会

A4カラー4ページ

収録内容：
主な点検ポイント
(劣化の見分け方)
点検メモ
(チェックシート)

大臣認定自走式立体駐車場の「特長」をわかりやすく案内

当工業会の取り組みについて、とりわけ国土交通大臣認定自走式立体駐車場の概要や特長についてわかりやすくお伝えするため、リーフレットやパンフレットを作成し、配布しています。

特に、現在当工業会が力を入れている、大臣認定自走式立体駐車場が津波や洪水等の災害発生時に避難施設として機能する点について、2021年のプロモーション動画制作に合わせて案内パンフレットを作成しました。

また、16ページで紹介したとおり、日常時は駐車場として、非常時には避難施設として機能するというこの特長を端的に示すキーワード「フェーズフリー」をテーマにしたリーフレットも作成し、活用

可能な助成制度について詳しく取り上げています。

さらに、駐車場として長く安全に、快適にお使いいただけるよう、マンション管理組合様等を対象にしたリーフレットを新たに作成しました。ご利用者様自身で簡単に目視で確認できる主な点検箇所と、劣化具合の確かめ方を写真でわかりやすく示しています。今後増えるであろう長期維持物件に対する「大規模修繕」や建て替えを検討いただくきっかけとしてもご利用いただけます。

これらツールを活用し、今後も当工業会及び大臣認定自走式立体駐車場の広報を積極的に展開してまいります(会員の皆様はぜひご活用ください)。

工業会活動報告

各部会・委員会活動報告——総務部会・技術部会・企画部会・建設委員会・広報委員会

当工業会活動を牽引する技術・企画両部会及び建設・広報両委員会における活動状況、並びにかかる両部会・委員会の役員参加による総務部会についてレポートします。

総務部会 ・ 第1回：令和5年4月6日

・ 議題：

- 1.各部会における前期(2022年度)活動に係る総括
- 2.各部会における今期(2023年度)活動テーマ・取り組むべき課題
- 3.他部会に対する要望事項等
- 4.その他

栗本理事長、中川副理事長、亀村専務理事出席の下、技術部会・企画部会の正副部会長、建設委員会委員長が参集し総務部会を開催しました。当日は議題に沿って、各部会・委員会役員より1年間(2022年度)の活動報告等が行われ、それらを踏まえた上で今期(2023年度)活動テーマ・取り組むべき課題について、意見交換及び問題意識の共有が行われました。

技術部会：①事務連絡による二層三段以下の自走式立体駐車場において2.5 t 車(車両総重量)まで許容することについて、②自走式立体駐車場の屋上階床面に直に太陽光パネルを設置することに関しては、実現への道筋を付けることが出来た旨の報告が行われました。

建設委員会：①エレベーター工事、②防水工事、③太陽光パネル設置工事について、夫々の専門メーカーを講師に招き、勉強会開催並びに意見交換を実施した旨の報告が行われ、今年度も勉強会等の継続を通して、会員各社の施工技術面の更なるレベルアップを図っていく計画案が示されました。



企画部会：カーボンニュートラル時代における認定駐車場のあり方については、EV車対応を含め太陽光発電設備設置に係るガイドブック作成が現在進行中である旨説明が行われ、今年度はフェーズフリーリーフレット(※p.16参照)も活用して大臣認定自走式立体駐車場の整備に活用できる国の制度をPRすべく、自治体への訪問活動を再開したいとの説明が行われました。

広報委員会：前期(2022年度)は月刊『パーキングプレス』誌の工業会通信ページについて、各委員が毎月持ち回りで年間連載テーマに沿って掲載原稿案作成を担当しましたが、今年度は工業会HPリニューアルも予定したいとの提案がなされました。

以上の提案内容等を基に今期(2023年度)の事業計画案が策定され、本年5月開催の定時社員総会における承認を経て、現在実施に向けた取り組みが進行中です。

技術部会 ・ 第1回：令和5年5月25日 ・ 第2回：令和5年7月27日 ・ 第3回：令和5年9月27日

技術部会では昨年度より引き続き、国土交通大臣認定の自走式立体駐車場の設計等に関わる「開放性ルール」改定に伴う各種の変更手続き他について、会員各社の意向を踏まえた協議を重ねています。また、高速道路SA・PAにおける

駐車マス高層化については、情報収集等と並行して二層化の実現に向けた検討を開始しています。また、必要に応じて役員会を開催し、技術部会として諸課題をクリアするための方策等を協議しています。

建設委員会 ・ 第1回：令和5年6月27日 ・ 第2回：令和5年9月12日

建設委員会では会員メーカーが大臣認定自走式立体駐車場を建築等する際に直面する諸課題をテーマとして選定し、その解決方法等に資する勉強会を中心に開催しています。第1回では「仮設工事における山留工事」をテーマに専門業者を講師としてお招きし、講演を頂きました。第2回では「ライン工場の剥がれについて」をテーマにアンケートを実施し、意見交換を行いました。

第1回建設委員会(講演)

演題：「仮設工事における山留工事について」
(シートパイル・H鋼矢板など)
講師：株式会社タチバナ建材リース 様
講師：株式会社テクノス 様

第2回建設委員会「ライン工場の剥がれについて」 アンケート結果報告及び意見交換

企画部会 ・ 第1回：令和5年5月25日 ・ 第2回：令和5年7月28日 ・ 第3回：令和5年9月8日

企画部会では今期活動テーマに沿って、ガイドブック作成※に関する協議並びに今期の会員研修会開催に係る研修内容(視察先等)について協議を行っています。なお、第1回企画部会では技術部会と開催日程を合わせ合同部会としての開催を試み、夫々の部会における問題意識の共有を通して、諸課題解決に向けた意見交換を行いました。

※：①太陽光発電設置にあたってのガイドブック及び②EV車対応の充電設備設置にあたってのガイドブックの二種類について、今期中の完成を目指し、企画部会とは別個に各分科会を適宜開催し協議を重ねています。

また、第1回会員研修会が次のとおり開催されました。

【第1回会員研修会】(令和5年7月28日)開催 (※オンライン開催：参加者約100名)

第一部(講演)

演題：PM-CS09(EV普通充電器6kWモジュール)ご紹介
講師：新電元工業株式会社 様

第二部(講演)

演題：ウレタン系現場発泡不燃断熱材

「PUXFLAME(パックスフレイム)」ご紹介

講師：積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー 様

第一部では新電元工業(株)様より、本年夏から秋のリリースに向けて開発中の「見せない普通充電器」についての製品紹介を頂きました。また、第二部では国内で初めて不燃材料認定を取得したウレタン系現場発泡不燃断熱材について、積水化学工業(株)様よりその特徴やメリットについて紹介頂きました。

広報委員会 ・第1回：令和5年5月25日 ・第2回：6月13日 ・第3回：7月25日 ・第4回：8月22日 ・第5回：9月25日

広報委員会では月刊『パーキングプレス』誌の当工業会通信ページについて、掲載記事内容等の検討と確認を毎月行っています。また、当工業会が年2回定期発行している会報誌『ぶれば』に関しても、掲載特集記事や誌面構成などについて協議

を行っています。

加えて、前期から継続して検討を重ねてきた『点検リーフレット』（p.19参照）についても本年7月に完成の運びとなり、大臣認定自走式立体駐車場の広報ツール等としての活用が待たれるところです。

飯島登美夫理事が国土交通大臣表彰を受賞しました

当工業会において平成23年（2011年）5月より令和3年（2021年）5月まで5期10年に亘り理事長を務めた飯島登美夫理事（株式会社内藤ハウス 専務取締役）が、この度、令和5年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞しました。同表彰は建設事業関係の功労者及び優良団体に贈られるもので、今回は、総合建設業関係や専門工事業関係、道路事業関係、住宅・建築事業関係など、計10部門から230名の受賞者と優良団体2団体を選出されました。

飯島理事は多年に亘り自走式立体駐車場事業に精励すると共に、当工業会役員として業界の発展に寄与したその功績が認められ「住宅・建築事業関係」分野での表彰となりました。表彰式は本年7月10日、国土交通省10回共用大会議室にて行われ、飯島理事も出席しました。

飯島理事が理事長に就任した平成23年（2011年）は、まさに東日本大震災が発災した年であり、この震災を契機として当工業会は翌年から「自治体訪問活動」を開始、沿岸部に位置する自治体を中心に訪問し「津波避難に対する意見交換」に積極的に取り組むこととしました。国土交通大臣認定の自走式立体駐車場が津波に耐え、地域住民の一時的な垂直避難の場所として機能し得ることを訴えながら、「大臣認定自走式立体駐車場」の良さを改めて多くの方に知っていただくための活動として、今日も全国

各地へと展開しています。

また、同じく理事長在任中の平成26年（2014年）、当工業会の名称をこれまでの「日本プレハブ駐車場工業会」から「日本自走式駐車場工業会」に改めました。ややもすれば「簡易的」「仮設的」な印象が強かった「プレハブ」という言葉が持つイメージを払拭し、津波の破壊力にも耐え得る堅牢な建築物＝「自走式立体駐車場」への意識変化を推し進めました。

更には、自治体訪問を重ねる中で得た課題——大臣認定自走式立体駐車場の認知度向上——に対する取り組みとして、平成30年（2018年）1月から認定品表示板制度をスタートさせています。認定品表示板を建物に掲示することで、大臣認定自走式駐車場が持つ高い安全性と優れた品質を事業主様や管理者、利用者の方などに幅広く知っていただき、大臣認定自走式立体駐車場の更なる普及に繋げようというもので、飯島理事は取り組み開始にあたりプレス発表を行い認定品表示板の持つ意味を広くPRするなど、大きな役割を果たしました。



広告募集のご案内

本会報誌『ぶれば』では掲載広告を募集しています

A4 カラー1ページ：正会員・賛助会員：50,000円（非会員：100,000円）※完全データ支給・税別

※詳細は当工業会事務局までお問い合わせください。TEL：03-3456-0781 Mail：info-web@purepa.or.jp

溶融亜鉛めっき

株式会社ガルバ興業

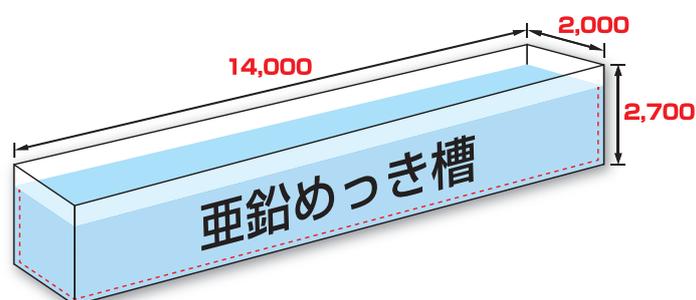


西条工場

〒799-1354

愛媛県西条市北条962番地59

TEL (0898)76-7700 FAX (0898)76-7701



三原工場

〒729-0473

広島県三原市沼田西町小原73番46号

TEL (0848)86-6411 FAX (0848)86-6855



株式会社ガルバ興業

www.galva.co.jp



大臣認定自走式立体駐車場 実績報告(概要)

当工業会では、加盟する正会員企業(メーカー全15社*)が1年間に設計・施工等を行った国土交通大臣認定品の自走式立体駐車場(以下、認定駐車場という。)の製造実績の取り纏めを行っています。今回号においても昨年と同様に、直近(令和4年度[2022年4月~2023年3月])の実績報告(概要)について掲載します。(なお、本実績報告では建築基準法に基づく国土交通大臣認定の基準に準ずる防耐火等の性能を有する建築物として、事務連絡による2層3段以下の自走式自動車車庫も含めて集計しています。)

かかる実績報告は平成4年(1992年)度より集計を開始しており、30年以上に亘って追跡記録した

※: 9月末現在

工業会にとって貴重な集積データとなっています。集計を開始した平成4年当時は、1層2段型(1階と2階屋上を自動車車庫として使用する形式のもの)が大半を占める状況でしたが、現在では6層7段型まで国土交通大臣認定品で建築する事が可能となっており、大臣認定自走式駐車場のバリエーションは拡大しています。また、下層階(1階又は1~2階部分)に耐火建築物の施設(店舗)等を併設し、その上階部分に認定駐車場を建築する「施設併用型認定駐車場」では、現在8層9段型自走式立体駐車場まで建築可能となっています。

本年7月に集計を行った直近(2022(令和4)年

【自走式駐車場における製造実績推移】

項目	92年度 H4年度	93年度 H5年度	94年度 H6年度	95年度 H7年度	96年度 H8年度	97年度 H9年度	98年度 H10年度	99年度 H11年度	00年度 H12年度	01年度 H13年度	02年度 H14年度	03年度 H15年度	04年度 H16年度	05年度 H17年度	06年度 H18年度	07年度 H19年度	08年度 H20年度
物件数(件)	320	430	445	502	485	493	493	474	504	536	555	492	474	508	541	408	289
鋼製床版	320	430	445	450	298	234	142	86	52	29	21	22	1	1	1	0	0
PC・合成床版、その他	-	-	-	52	187	259	351	388	452	507	534	470	473	507	540	408	289
構造(S造)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1層2段型	320	430	419	406	345	343	318	313	275	257	174	162	110	119	138	80	54
2層3段型	-	-	26	96	140	150	175	161	196	176	182	186	169	159	170	158	99
3層4段型	-	-	-	-	-	-	-	-	33	103	199	144	148	138	131	77	58
4層5段型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	85	84	60	54
5層6段型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	18	23	22
6層7段型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0
施設併用型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2
延べ床面積(単位:千㎡)	503	676	700	789	890	883	911	951	1,444	1,482	2,241	2,001	2,260	2,655	2,695	2,172	1,747
1件あたりの延べ床面積(㎡)	1,572	1,572	1,572	1,572	1,835	1,792	1,847	2,007	2,864	2,765	4,037	4,067	4,767	5,226	4,982	5,324	6,046
収容台数(単位:台)	41,280	55,470	57,405	64,615	61,093	68,438	66,673	64,744	81,971	92,283	120,221	101,698	118,498	128,410	131,417	100,966	81,718
1件あたりの収容台数(台)	129	129	129	129	126	139	135	137	163	172	217	207	250	253	243	247	283

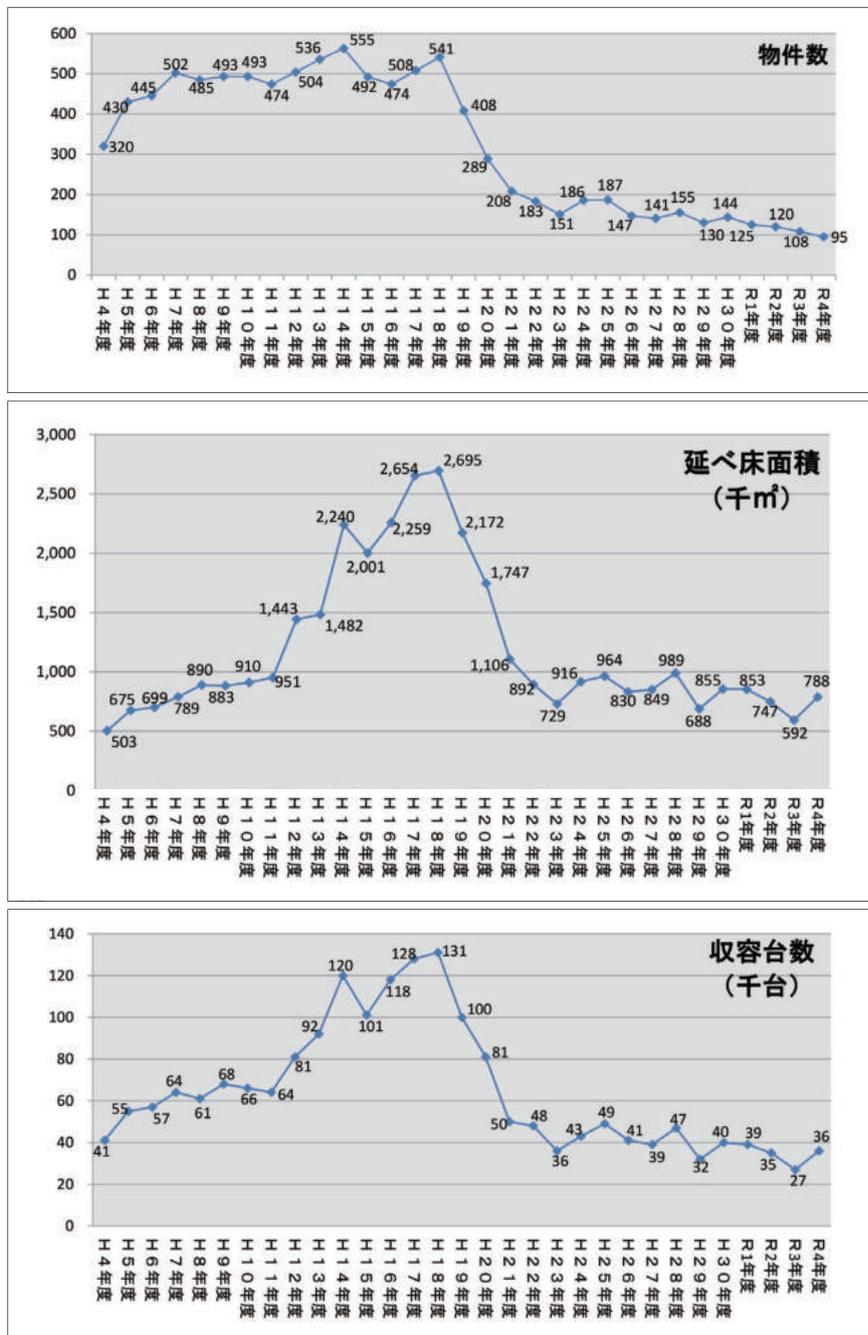
項目	09年度 H21年度	10年度 H22年度	11年度 H23年度	12年度 H24年度	13年度 H25年度	14年度 H26年度	15年度 H27年度	16年度 H28年度	17年度 H29年度	18年度 H30年度	19年度 R元年度	20年度 R2年度	21年度 R3年度	22年度 R4年度	合計 ストック量
物件数(件)	208	183	151	186	187	147	141	155	130	144	125	120	108	95	10,029
鋼製床版	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,534
PC・合成床版、その他	207	182	151	186	187	147	-	-	-	-	-	-	-	-	6,477
構造(S造)	-	-	-	-	-	-	141	155	130	144	125	120	108	95	1,018
1層2段型	38	45	27	32	25	25	18	15	16	21	19	11	15	10	4,580
2層3段型	71	61	52	62	61	52	54	48	49	50	34	46	38	23	2,944
3層4段型	36	35	39	45	42	29	22	30	22	22	20	14	12	15	1,414
4層5段型	45	22	19	26	38	19	18	27	23	23	21	21	22	24	678
5層6段型	13	14	6	11	14	13	19	24	11	18	16	8	9	13	259
6層7段型	2	0	0	3	2	1	0	2	2	3	4	8	1	5	37
施設併用型	3	6	8	7	5	8	10	9	7	7	11	12	11	5	117
延べ床面積(単位:千㎡)	1,106	892	729	917	964	830	850	990	689	856	854	748	593	788	36,806,269
1件あたりの延べ床面積(㎡)	5,319	4,876	4,828	4,928	5,155	5,649	6,028	6,387	5,298	5,942	6,829	6,231	5,488	8,299	3,670
収容台数(単位:台)	50,011	48,293	36,515	43,648	49,252	41,519	39,057	47,659	32,609	40,585	39,358	35,269	27,043	36,670	2,004,388
1件あたりの収容台数(台)	240	264	242	235	263	282	277	307	251	282	315	294	250	386	200

— 直近 令和4年度 (2022年4月～2023年3月) 建築実績より —

度)実績では総物件数95件と前年比約12%減と物件数の落ち込みは見られるものの、1件当たりの延べ床面積8,299㎡及び収容台数386台は共に、本統計開始以降では最高値を記録する結果となりま

した。このような結果から、グラフを見る限りではここ10年程ほぼ横這いに見える実績状況ですが、年を追うごとに少しずつ駐車場1棟あたりの規模が大きくなってきている事が窺えます。

自走式駐車場における製造実績推移



正会員 (14社)

社名	代表者名	所在地	電話
IHI 運搬機械 (株)	赤松 真生	〒104-0044 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー	03-5550-5159
(株)北川鉄工所	北川 祐治	〒726-8610 広島県府中市元町77-1	0847-40-0534
近藤工業 (株)	近藤 純子	〒473-0921 愛知県豊田市高丘新町天王11	0565-52-2111
三進金属工業 (株)	新井 宏昌	〒595-0814 大阪府泉北郡忠岡町新浜2-5-20	072-436-0251
JFE シビル (株)	門田 純	〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4JFE蔵前ビル5階	03-3864-3670
(株)ショウワパーク	若樹 太郎	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-3-12	06-6399-0700
新明和パークテック (株)	中瀬 雅嗣	〒108-0023 東京都港区芝浦4-3-4田町きよたビル5階	03-5439-1094
セイワパーク (株)	清家 政彦	〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵2-1-3	092-474-8000
(株)トーカイロード	高島 哲也	〒467-0806 愛知県名古屋市長区瑞穂通5-27-8 TR瑞穂ビル3階	052-858-4300
(株)内藤ハウス	内藤 篤	〒407-8510 山梨県韭崎市円野町上円井3139	0551-27-2131
日成ビルド工業 (株)	木村 明文	〒920-0396 石川県金沢市金石北3-16-10	076-268-1113
Park キング建設 (株)	大谷 智徳	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-18-11 南鐵建大阪ビル3階	06-6151-1043
雄健工業 (株)	出井 健太郎	〒869-0111 熊本県玉名郡長洲町大字名石浜35-5	0968-78-6216
綿半ソリューションズ (株)	野原 勇	〒160-0004 東京都新宿区四谷1-4 綿半野原ビル2階	03-3341-2766

賛助会員 (18社)

社名	代表者名	所在地	電話
アイロード (株)	岩本 龍明	〒005-0016 北海道札幌市南区真駒内南町7-7-12	011-588-1100
(株)アフロディテ	戸谷 健一	〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5 第5古川ビル3階	03-3251-6699

社名	代表者名	所在地	電話
(株) ガルバ興業	菊川 美仁	〒729-0473 広島県三原市沼田西町小原73-46	0848-86-6411
グローエレファ(株)	澤本 恵一	〒132-0023 東京都江戸川区西一之江4-14-14アソシエント一之江3号室	03-5879-2899
サイカパーキング(株)	森井 清	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7-2 ぺんてるビル7階	03-3667-4975
(有) サン・ネット	山本 稔	〒162-0808 東京都新宿区天神町22-3 ルート神楽坂5F	03-3269-6696
(株) シーディアイ	梯 大将	〒491-0922 愛知県一宮市大和町妙興寺字丹波12	0586-27-0123
住環境創建(株)	品川 和弘	〒432-8002 静岡県浜松市中区富塚町534-15	053-412-5513
(一社) 全日本駐車協会	木村 恵司	〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル2階	03-3211-6085
(株) D C S	アマン・マルコ	〒335-0012 埼玉県戸田市中町1-2-12	048-430-0187
東部NS工業(株)	野澤 巧	〒321-4508 栃木県真岡市大和田1-23	0285-81-5222
日東亜鉛(株)	本野 晃司	〒210-0866 神奈川県川崎市川崎区水江町4-3	044-266-7881
日本躯体処理(株)	平松 賢士	〒333-0835 埼玉県川口市道合262-1	048-229-7222
日本駐車場救急サービス(株)	森井 清	〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-1	03-3663-1755
(株) 姫路商工	福岡 和図	〒671-1107 兵庫県姫路市広畑区西蒲田629	079-236-6368
(株) 富士ダイナミクス	遠藤 直輝	〒153-0042 東京都目黒区青葉台1-28-9 越藤ビル	03-3793-5411
富士プレハブ工業(株)	石本 賀久	〒550-0006 大阪府大阪市西区江之子島2-1-37-3104	06-6479-1370
保土谷建材(株)	富山 裕光	〒105-0021 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル16階	03-6852-0478

編集後記

お陰様で『ぶれば No.80』を発行することができました。今回から新たな体制となった広報委員会の面々を中心に記事をまとめましたが、誌面の構成検討、文言チェックなど細かいところで意外と大変でした。今号では、今年度のキーワードである「フェーズフリー」をテーマに、避難施設として助成制度の対象となる部位をわかりやすく図面化しました。今後も当工業会の取り組みなどについて、できる限りの情報を提供する会報誌として発行して参ります。(広報委員会 K)

日本自走式駐車場工業会・会員企業（ホームページアドレス）

正会員

IHI運搬機械(株)	https://www.iuk.co.jp
(株)北川鉄工所	https://www.kiw.co.jp
近藤工業(株)	http://www.kogyo.kondo.co.jp
三進金属工業(株)	https://www.sanshinkinzo.co.jp
JFEシビル(株)	https://www.jfe-civil.com
(株)ショウワパーク	http://www.showapark.co.jp
新明和パークテック(株)	https://www.shinmaywa.co.jp/ptec/
セイワパーク(株)	https://www.seiwapark.co.jp
(株)トーカイロード	https://www.tokairoad.co.jp
(株)内藤ハウス	https://www.naitohouse.co.jp
日成ビルド工業(株)	https://www.nisseibuild.co.jp
Parkキング建設(株)	http://www.park-king.co.jp
雄健工業(株)	https://www.yuuken.co.jp
綿半ソリューションズ(株)	https://www.watahan.co.jp/watahan-sl/

賛助会員

アイロード(株)	https://www.ai-road.jp
(株)アフロディテ	http://www.aphroditegrp.com
(株)ガルバ興業	http://www.galva.co.jp
グローエレファ(株)	http://www.elfa.co.jp
サイカパーキング(株)	https://www.cyca.co.jp
(有)サン・ネット	http://www.sun-net.cc
(株)シーディアイ	https://www.cdi.jpn.com
住環境創建(株)	https://www.silikali.jp/
(一社)全日本駐車協会	http://www.japan-pa.or.jp
(株)DCS	http://www.dcs-construction.jp
東部NS工業(株)	https://www.tobu-ns-kogyo.co.jp
日東亜鉛(株)	https://www.nitto-aen.co.jp
日本躯体処理(株)	http://www.kutai.co.jp
日本駐車場救急サービス(株)	https://www.jafs99.co.jp
(株)姫路商工	https://www.himejishoukou.co.jp
(株)富士ダイナミクス	https://www.fuji-dynamics.co.jp
富士プレハブ工業(株)	http://www.fujipurehabu.jp
保土谷建材(株)	https://www.hodogaya.co.jp/hcp/

日本自走式駐車場工業会会報誌

ふれば No.80 (2023年)

令和5年10月2日発行

編集・発行 一般社団法人 日本自走式駐車場工業会
〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 5階
【TEL】03-3456-0781(代) 【FAX】03-3456-0788 【HP】<https://www.purepa.or.jp>
印刷 有限会社サン・ネット